

令和4年12月23日
杉並区立天沼中学校
東京都杉並区本天沼3-10-20
☎ 3390-0161



節目～しなやかに大きく成長するために～ 校長 松尾 了



華道部作成、
クリスマススワッグ

本日、2学期終業式を迎えることができました。今学期も保護者・地域の皆様のご理解・ご協力をいただき、ありがとうございました。

夏休みと比べますと、冬休みは短い期間ですが、年末年始、年度のまとめの学期である3学期を迎える休みであることから、この1年間を振り返り、次の1年間への思いや決意を新たにす、いわゆる「節目」の休みと言えます。まさに「一年の計は元旦にあり」です。

この「一年の計は元旦にあり」という言葉は、何事もまず初めに計画を立てることが大事、という意味で使われることを考えると、わざわざ元旦に1年の計画を立てなくても、思い立ったときにこれまでの自分を振り返り、決意を新たにす、目標を立てることも可能なはずなのに、私たちはなぜか、元旦や学期、季節など、暦の節目節目で区切りをつけて、自分を振り返り、決意を新たにす、目標を立て、自分を成長させる行動を始めようとします。やはりどこかで区切り、つまり「節目」を意図的に設定して自分を振り返り、新たな決意や目標を立てた方が早く、しっかりと成長できることを経験的に知っているからだと思います。

そして、この「節目」を上手に活用して、早く、しっかりと成長しているお手本の生き物もいます。それは、竹です。

竹は、タケノコが成長して竹になります。このタケノコのひだの部分、竹の節となる部分です。ひだがそれぞれ節となり、それぞれの節から一斉に成長するので、ぐんぐんと早く成長できます。さらに、節があるおかげで単なる空洞よりも丈夫でしなやかに大きく成長することができます。ですが、タケノコのひだの数は初めから決まっています、竹に成長したときでも節の数は増減しないことを考慮すると、私たち人間は「節目」を意図的に設定し、いくつでも作る事ができるので、竹よりも成長できる可能性を秘めています。

冬休みは短い期間ではありますが、1年の節目となる時節柄、ご家族での時間も作りやすくなるかと思えます。ぜひ、お子さんから今学期の様子をお聞きいただき（生徒の皆さんは、終業式で話をしたように、今学期成長できたところ、来年の自分の理想像を話してみてください!）、しなやかに大きく成長できますよう、節目をつくってくださいと幸いです。

学校も今後、今年度の反省と来年度の計画作成の時期となります。杉並区教育ビジョンにありますように、保護者・地域の皆様とご一緒に、みんなが教育の当事者となっていただけますようお願い申し上げますとともに、みんなの幸せをつくることできるように、来年もご支援、ご助力を賜れますと幸いです。



布絵本(3年生)阿佐ヶ
谷図書館における展示



お話し会の飾りつけ
題字も



伝統文化講座
書道教室



〔参観された保護者の方のご感想〕

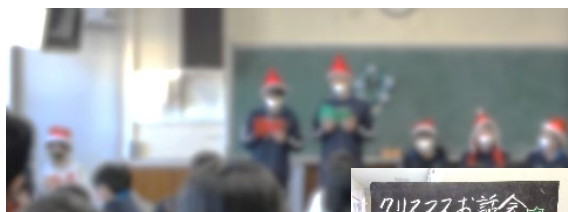
○体育館の交流授業 とても楽しかった！世界

の文化が知れるし英語を手段として使う練習にもなる。子どもたちがうらやましい。英語での進行も良かった。引き続き参観の機会を続けてほしい。○国際理解、各国のゲストの方を招いてお話しをする機会を得るのは子供たちにとって良い刺激になると思います。慣れない中で一生懸命コミュニケーションを図ろうとする姿が初々しく良かったです。○国際理解、ゲストの方が優しく良かったから良かったが、もっと生徒は積極的に質問したほうがいいと思った。恥ずかしがらずにできるよう日々伝えてほしいです。○国際理解、英語で外国籍の方とお話しするいい授業だと思いました。ものおじして質問が出ない時間ももったいないなと思いました。○国際交流、双方向のコミュニケーションをとる時間も、面白く拝見しました。また生き方の参考にもなる機会だと思いました。

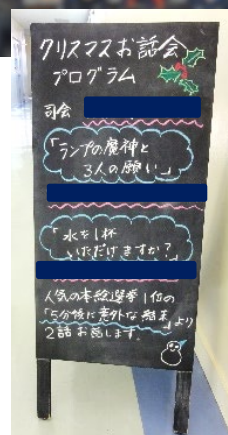
杉並交流協会からおいでいただいた皆様(敬称略)

名前	ふりがな	国籍
;	.	中国
;	.	中国
;	.	中国
;	.	ドミニカ共和国
;	.	チリ
;	.	フランス
;	.	ベラルーシ
;	.	イタリア
;	.	ブラジル
;	.	シンガポール
;	.	ベトナム
;	.	オーストラリア

図書委員会主催 お話し会



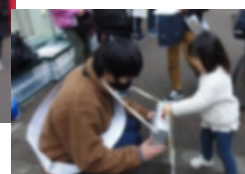
夏、秋と開催して大盛況だった「お話し会」、今回はクリスマスバージョン。今年、新しい天沼中の伝統ができましたね。今回のお話は、10月に実施した、近隣6校(中瀬中、井荻中、井草中、荻窪中、神明中、天沼中)合同「読みたい本アンケート」で1位を獲得した「5分後に意外な結末」から。3月には、今年度の集大成としての「朗読発表会」を企画しています。先日、生徒からのアンケートでは、「ことだま百選」からは「雨二モ負ケズ」「吾輩は猫である」「天沼中学校校歌」「走れメロス」「ごんぎつね」を朗読で聞きたい、という意見が多く出ました。ことだま名人を中心に、朗読の練習をすすめ、3月に発表する予定です。



2学期 生徒の活躍

税の標語コンクール

荻窪税務署 優秀賞
 「納税でみんなではぐくむ豊かな社会」
 東京国税局間税会連合会 入選
 「もっと知ろうもっと学ぼう国を支える消費税」



いのちの教育読書感想文コンクール 学校代表

3年

薬物乱用防止標語

地区会長賞 3年

『いりません』その一言が未来を守る」

人権作文コンクール 学校代表

3年 (4名)

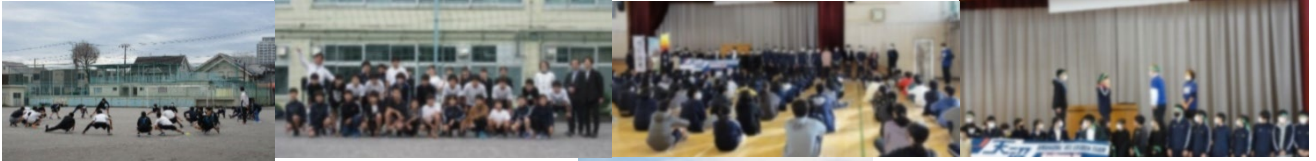
2年 (2名)

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金(杉並社協主催)

15名の生徒の皆さん

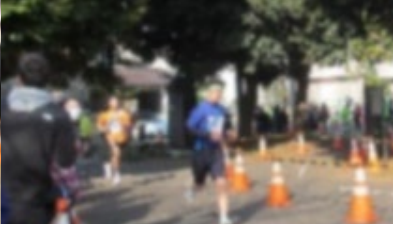
〔生徒会役員会を中心にボランティアの皆さんが参加してくれました。〕

第23回杉並区中学校対抗駅伝大会 12.11(日) @ 済美山運動場



←当日、技場から外に出る道に、PTA 役員会の皆さんが手作りの横断幕を手に、声援を送ってくださいました。

今年度は天沼中「駅伝部」として発足、緑色のハチマキをつけて練習から気合を入れました。左上から、練習風景、駅伝部集合写真、壮行会での決意表明、校長先生からのたすきの授与式です。当日はよいお天気に恵まれ、チーム全員、元気に全力を出すことができました。



応援人数は制限されていましたが、YouTube でたくさんの生徒や保護者の方が応援してくださっていました。また、学校で友達を書いてくれた寄せ書き、PTA の皆さんや学校支援本部の皆さんのご尽力でそろえていただいたユニフォーム（PTA 寄贈）やハチマキ、雑誌部の皆さんが心をこめて作成してくれたのぼりに力をもらい、たすきをつなぐことができました。選手の皆さん、お疲れ様でした。メンバーは前号でお知らせしたとおりです。走者以外のメンバーのサポートあつての完走ですが、実際に当日走ったメンバーを紹介します。初出場の1年生もがんばってくれました。

(敬称略)	第1区	第2区	第3区	第4区	第5区
女子					
男子					

杉並区中学生駅伝大会の様子は、
J: COM東京 (地上デジタル11ch)にて
ご覧いただけます。
☆「杉並区中学校対抗駅伝大会 2022」
特別番組 1月28日(土) 20時20分～

総合震災訓練 @ 桃井はらっぱ

レスキュー隊が11月12日、今年も参加しました。活躍の様子やインタビュー場面が杉並区公式 YouTube チャンネルで12月15日～31日、公開されています。



<https://www.youtube.com/watch?v=GcFxmH6tHt0>

保護者の皆様へ

- コロナ禍と言われて3年、行動制限は緩和されていますが、年末に向け、感染者数がじわじわと増えています。冬季休業中については、学校から禁止項目を出す段階ではないと判断していますが、くれぐれも、マスクを着用すべき場面の判断、体調不良の際の自宅待機はお守りいただきたいと考えます。なお、休業中の感染、濃厚接触等のご報告は、12月26、27、28日、1月4、5、6日に学校までお電話ください。
- 12月、3年生の保育体験を3グループに分けて実施する予定でしたが、コロナ感染増加を受け、1グループが実施した時点で中止となりました。できれば3月に、全員が体験できるよう再度企画する予定です。
- 長期休業中、部活動等は17時までとし、定時退勤を奨励しておりますのでご理解ください。
- 1月14日(土)の土曜授業につきましては AKA 小中連携授業を予定しています。いつもどおり保護者の方のみ2名までのご参観とさせていただきます。今後の状況により、変更もあります。「すぐメール」等でお伝えします。

天中CSコーナー 「安心できる場」を創っていきましょう(学力状況の全国と東京都の調査結果から)

12月8日の『天中だより』に、3年生と全学年対象の今年度の調査結果が掲載されていました。「学習状況」結果が気にはなりますが、その土台となる「学習・生活」の結果に目が向きました。3年生は「家族や保護者は自分のことを気にかけてくれている」について97%強というありがたい受け止めとなっています。『こころの科学』(2022.11月号)という本に、「安心できてはじめて探索(自分らしい挑戦、行動)ができる。安心感がないとはじまらない」という主旨の事(「誰もがつながりを求めている」)が書いてありました。これからは家族や保護者、学校の先生方や天沼倶楽部(学校支援本部企画)や地域支援等の、どこかで誰かと「安心できる場」を広げていって欲しい(いきたい)と思います。来年、良い年にしたいものですね。